

「家庭の教育力の向上」に関する課題のうち、特に重要と考えられる課題

項目	課題点	
拠点	感謝の念を子どもに教えない 親へのサポートが不十分 親と子のサポート拠点が無い 子どもの主体性を育てぬ過保護 親が相談できる場がない 心地よい居場所をもたない 支援の場が少ない 問題行動児に家庭での居場所がない 過保護、過干渉の親	
親	子育て	精神的に未熟な親が増えた 親子の関係が希薄になっている 親が子どもに関わる時間が少ない 集団の中に入らない親子が増加 養育拒否の親が増加 親は子育てに不安がある 親は子育てに迷いがある 子育てに悩む親 未熟な親 子どもに負の体験をさせたくない親
	子どもの躰	子どもの躰が身につけていない 親の個人的志向が強い 親としての能力が低下している 子どもの躰方法を親が知らない 養育目標を持っていない親が増加 子どもがやることを親がする 当たり前のルールを教えていない 親としての意志が足りない 親(家庭)の教育力の低下 常識的な躰がされていない 親が子どもに向き合う余裕がない 基本的な生活習慣、躰ができていない 躰を教えない、教えられない親 個人的志向強く、育児に拒否的な親 基本的な生活習慣教育の軽視 躰の軽視 暴力に頼らない表現方法の体得
	コミュニケーション	世間・地域・集団・他者の軽視 世間・他者への過剰対応 家族間でのコミュニケーション不足 時間に余裕が無い
教育・体験機会	体験不足 情操教育が出来ていない 心を動かす体験・経験が少ない 常識を学ぶ機会が減少した	
一人親家庭	一人親の家庭が増えた 母子家庭、父子家庭が増加 親の未熟さ 一人親家庭の増加 ひとり親の子に問題児が多い	
子どもの課題	基礎学力が低下している 我慢できない子どもが多い 協調性や感謝の気持ちが持てない 自己主張ばかりで我慢が苦手 子どもの居場所が無い 社会ルールである常識に欠けてる	

項目	課題点
子どもの課題	自己主張と責任転嫁が平気
	人間としての感性が乏しい
	基本的生活習慣が身につけていない
	自己肯定感の希薄
	自分を出せる居場所がない(学校でも・家庭でも)
	基本的生活習慣を持ってない
	読書の楽しみを知らない
	正しい言葉遣いができない
	他を大切にできない
	協調性に欠ける
	年齢の割りに幼い
	自己中心である
	自己主張が強い
	集団を好まない
	コミュニケーションが苦手
	経験、体験に乏しい
	プレッシャーに弱い
	基本的学力の低下
	感謝の気持ちがうまく持てない子
	遊びの楽しさや喜びを知らない子
	自己主張ばかりで我慢することが苦手な子
	気持ちを上手く表現できない
	語彙が少ない
暮らしの中に役割がない	
発達障がい児童に対する人材	
社会・他者への信頼の欠如	
狭い人間関係への埋没	
経済格差	経済的に厳しい家庭
	親の仕事が無い
	経済的に厳しい
	生活の為、就学できない子
	経済的に不安定な家庭
	経済的な格差で苦しむ子
	経済的問題
地域	地域における連携が不足している
	地域で子どもたちの活躍機会がない
	信頼できる大人がいない
	地域での役割を嫌う親
	気軽に本音で相談できる人がいない
	親が地域(行事・役ほか)への関わりが少なくなっている
	地域に馴染めない
	地域での子ども育成ができていない
	地域活動で参加できる機会がない
	心の整理を手伝う大人の不在[大人、あるいは他者]
心の整理を手伝う他者の不在	
精神的支えとなる他者の不在	
外国籍	教師不足で子どもに関わり不足
	外国人が増加
	外国籍の子と親のサポートがない
	教師に親と同世代という視点がない
	外国の人への恐怖心と偏見がある
	言葉の壁が就職、就学、地域生活に影響
	地域(日本人)から受ける偏見
理解が進まない文化の違い	
その他	社会性の欠如
	様々な感情を大切に扱う習慣
	日本語能力育成の更なる充実
	外国籍児童への通訳・人材の増加